平成 23 年 11 月 29 日

各 位

会 社 名　株式会社フォンツ・ホールディングス
代表者名　代表取締役社長　小野間　史敏
（ＪＡＳＤＡＱコード：3350）
問合せ先　ＩＲ/広報担当　　丹藤　昌彦
（050－5808－5551）

債務超過の猶予期間入り銘柄及び監視区分銘柄の指定解除のお知らせ

当社は、平成 22 年８月期決算において債務超過の状況となり、JASDAQ における有価証券上場規程第 47 条第１項第３号（債務超過）に抵触するおそれが生じたことから、当社株式は「債務超過」の猶予期間入り銘柄に指定されるとともに、監視区分銘柄にも指定されておりましたところ、本日、株式会社大阪証券取引所より、当該指定を解除する旨の発表がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

当社は、平成 22 年８月期の決算において債務超過の状況となったことにより、当社株式は平成 22 年９月１日から「債務超過」の猶予期間入り銘柄に指定されました。

また、株式会社大阪証券取引所と株式会社ジャスダック証券取引所との経営統合に伴い、株式会社大阪証券取引所が平成 22 年 10 月 12 日付けで監視区分を設置したことにより、同日付けで当社株式は監視区分銘柄にも指定されております。

本日、当社が平成 23 年８月期決算において債務超過を解消した内容を含む有価証券報告書を関東財務局長へ提出したことを受けて、株式会社大阪証券取引所より、当社株式の「債務超過」の猶予期間入り銘柄及び監視区分銘柄の指定を解除する旨の発表がありました。

当社は上記のような財務状態に関しまして、ここまで株主、投資家及び取引先の皆様並びに市場関係者の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様には大変なご心配とご迷惑をおかけしましたことをここに深くお詫び申し上げます。

当社といたしましたは、今後、財務基盤の強化を図るとともに、事業領域の拡大に努めてまいる所存です。

株主、投資家及び取引先の皆様並びに市場関係者の皆様におかれましては、引き続き当社の事業へのご理解とご支援を賜りますよう、宜しくお願い申しあげます。

以上